

令和5年第3回農業委員会議事録

令和5年3月27日

下妻市農業委員会

令和5年第3回下妻市農業委員会会議録

1. 日 時 令和5年3月27日（月） 午後1時30分

2. 場 所 下妻市役所 第2庁舎 大会議室

3. 議 案

第1号 農地法第3条の規定による所有権移転許可申請に対する処分について

第2号 農地法第3条の規定による賃借権設定許可申請に対する処分について

第3号 農地法第5条の規定による所有権移転許可申請に対する処分について

第4号 農地法第5条の規定による賃借権設定許可申請に対する処分について

第5号 農地法第5条の規定による使用貸借権設定許可申請に対する処分について

第6号 農地法第3条の規定による区分地上権設定許可申請に対する処分について

第7号 農業経営基盤強化促進法の規定による令和4年度農用地利用集積計画の決定について

第8号 農業経営基盤強化促進法の規定による令和4年度農用地利用集積計画の決定について
(農地中間管理事業)

第9号 農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による令和4年度農用地利用配分計画（案）に対する意見について

第10号 令和5年度最適化活動の目標の設定等について

第11号 下妻市農業委員会の保有する情報の公開及び個人情報の保護に関する規則の一部改正について

4. 報 告

第1号 農地法第18条第6項の規定による通知書受理について

出席委員次の通り

2番 柴崎 尚	3番 白井 安男	4番 杉田 恒夫
5番 飯村 昇	6番 篠崎 宏之	7番 中島喜美夫
8番 小島 博幸	9番 栗島 喜好	10番 齋藤 孝夫
11番 栗原 三郎	12番 飯岡 勝美	13番 塚田 好克
14番 程塚 裕行	15番 野村 操	16番 稲川 広美
17番 木村 一巳	18番 森 槇雄	19番 中山 基

欠席委員次の通り

1番 京空 克芳

出席職員次の通り

局長 塚越 剛 局長補佐 海老澤 尚子 係長 渡辺 広行 主幹 富張 陽子

(午後1時30分 開会)

議長（会長 中山基君）

ただいまから、令和5年第3回下妻市農業委員会総会を開会いたします。本日の出席委員は、18名であります。

欠席の届出は1番 京空克芳君であります。

定足数に達しておりますので、会議は成立いたします。

なお、本日の議事録署名委員は11番 栗原三郎君、12番 飯岡勝美君の両名を指名いたします。

それでは、議事に入ります。

はじめに、議案第1号、農地法第3条の規定による所有権移転許可申請に対する処分について、を議題といたします。提案理由の説明を求めます。局長。

事務局長（塚越剛君）

1ページをお開き願います。

議案第1号、農地法第3条の規定による所有権移転許可申請につきましては、今回、10件の申請であります。ご説明申し上げます。

処理番号1号と2号は関連がございますので、一括して説明させていただきます。

処理番号1号、申請地、黒駒地内、畑、570㎡、及び処理番号2号、申請地、黒駒地内、畑、816㎡につきましては、農地を集約し、耕作しやすくするための相互交換であり、耕作面積、従農者数、農機具等は、議案書に記載の通りです。農地法第3条第2項各号の不許可の条文には該当しない申請内容であると考えられます。

処理番号3号、申請地、大園木地内、畑、355㎡、申請理由は、農業経営規模拡大で、耕作面積、従農者数、農機具等は、議案書に記載の通りです。農地法第3条第2項各号の不許可の条文には該当しない申請内容であると考えられます。

2ページをお開き願います。

処理番号4号、申請地、大園木地内、10筆、田及び畑、合計18,270㎡、申請理由は、農業経営規模拡大で、耕作面積、従農者数、農機具等は、議案書に記載のとおりです。公益社団法人 茨城県農林振興公社が2月の報告第2号で取得した農地の売り渡しであります。農地法第3条第2項各号の不許可の条文には該当しない申請内容であると考えられます。

処理番号5号、申請地、皆葉地内、畑、5,645㎡、申請理由は、農業経営規模拡大で、耕作面積、従農者数、農機具等は、議案書に記載のとおりです。公益社団法人 茨城県農林振興公社が2月の報告第2号で取得した農地の売り渡しであります。農地法第3条第2項各号の不許可の条文には該当しない申請内容であると考えられます。

処理番号6号、申請地、下妻地内、3筆、田及び畑、合計2,764㎡、申請理由は、農業経営規模拡大で、耕作面積、従農者数、農機具等は、議案書に記載のとおりです。農地法第3条第2項各号の不許可の条文には該当しない申請内容であると考えられます。

3ページをご覧ください。

処理番号7号、申請地、前河原地内、田、1,659㎡、申請理由は、農業経営規模拡大で、耕作面積、従農者数、農機具等は、議案書に記載のとおりです。農地法第3条第2項各号の不許可の条文には該当しない申請内容であると考えられます。

処理番号8号、申請地、前河原地内、2筆、登記、田、現況、畑、合計3,055㎡、申請理由は、農業経営規模拡大で、耕作面積、従農者数、農機具等は、議案書に記載のとおりです。農地法第3条第2項各号の不許可の条文には該当しない申請内容であると考えられます。

処理番号9号、申請地、下妻地内、2筆、田及び畑、合計5,278㎡、申請理由は、新規就農で、耕作面積、従農者数、農機具等は、議案書に記載のとおりです。農地法第3条第2項各号の不許可の条文には該当しない申請内容であると考えられます。

4ページをお開き願います。

処理番号10号、申請地、大串及び大宝地内、2筆、田、合計4,384㎡、申請理由は、農業経営規模拡大で、耕作面積、従農者数、農機具等は、議案書に記載のとおりです。農地法第3条第2項各号の不許可の条文には該当しない申請内容であると考えられます。

以上でございます。

議長（会長 中山基君）

説明を終わります。次に担当委員の調査について、順次報告願います。

（議案第1号）

処理番号2号：齋藤委員

議案第1号 処理番号1号及び処理番号2号について報告いたします。申請地は、上妻小学校から西へ約1km圏内にあり、野菜の作付けがされていました。3月23日、現地調査をした結果、地域調和要件など、3条チェックシートで確認し、許可要件に問題ありません。申請人への確認は、譲受人には現地にて確認を行い、譲渡人には自宅訪問にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、問題ないと判断しました。

ご審議よろしく願います。

処理番号3号：杉田委員

議案第1号 処理番号3号について報告いたします。申請地は、千代川カントリーエレベーターから北東へ約1.2kmにあり、休耕でしたが、きれいに管理されていました。3月18日、現地調査をした結果、地域調和要件など、3条チェックシートで確認し、許可要件に問題ありません。申請人への確認は、譲受人、譲渡人共に自宅訪問にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、問題ないと判断しました。

ご審議よろしく願います。

処理番号4号：杉田委員

議案第1号 処理番号4号について報告いたします。申請地は、ふるさと交流館リフレこかいから北へ約1.2km圏内にあり、小麦の作付けがされていました。3月18日、現地調査をした結果、地域

調和要件など、3条チェックシートで確認し、許可要件に問題ありません。申請人への確認は、自宅訪問にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、問題ないと判断しました。

ご審議よろしく申し上げます。

処理番号5号：中島委員

議案第1号 処理番号5号について報告いたします。申請地は、筑波サーキットから東へ約500mにあり、キャベツの作付けがされていました。3月19日、現地調査をした結果、地域調和要件など、3条チェックシートで確認し、許可要件に問題ありません。申請人への確認は、電話にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、問題ないと判断しました。

ご審議よろしく申し上げます。

処理番号6号：森委員

議案第1号 処理番号6号について報告いたします。申請地は、下妻警察署から南東へ約400mにあり、野菜の作付けがされていました。3月20日、現地調査をした結果、地域調和要件など、3条チェックシートで確認し、許可要件に問題ありません。申請人への確認は、譲受人には自宅訪問にて行い、譲渡人には電話にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、問題ないと判断しました。

ご審議よろしく申し上げます。

処理番号7号：齋藤委員

議案第1号 処理番号7号について報告いたします。申請地は、ビアスパークしもつまから北西へ約1.3kmにあり、水稻の刈取後できれいに管理されていました。3月20日、現地調査をした結果、地域調和要件など、3条チェックシートで確認し、許可要件に問題ありません。申請人への確認は、譲受人、譲渡人共に自宅訪問にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、問題ないと判断しました。

ご審議よろしく申し上げます。

処理番号8号：齋藤委員

議案第1号 処理番号8号について報告いたします。申請地は、砂沼広域公園野球場から西へ約400mにあり、共に草木が繁茂していました。3月19日、現地調査をした結果、地域調和要件など、3条チェックシートで確認し、許可要件に問題ありません。申請人への確認は、譲受人、譲渡人共に自宅訪問にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、問題ないと判断しました。

ご審議よろしく申し上げます。

処理番号9号：稲川委員

議案第1号 処理番号9号について報告いたします。申請地は、下妻第二高等学校から南東へ約500

mにあり、休耕でしたが、きれいに管理されていました。3月19日、現地調査をした結果、地域調和要件など、3条チェックシートで確認し、許可要件に問題ありません。申請人への確認は、譲受人には自宅訪問にて行い、譲渡人には電話にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、問題ないと判断しました。

ご審議よろしくお願いします。

処理番号10号：篠崎委員

議案第1号 処理番号10号について報告いたします。申請地は、東部中学校から南東へ約300mにあり、水稻作付後できれいに管理されていました。3月19日、現地調査をした結果、地域調和要件など、3条チェックシートで確認し、許可要件に問題ありません。申請人への確認は、譲受人、譲渡人共に電話にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、問題ないと判断しました。

ご審議よろしくお願いします。

議長（会長 中山基君）

調査結果について発言はありませんか。

（「なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

なければお諮りいたします。本案につきましては、申請の通り処分することに異議ありませんか。

（「異議なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

異議なしと認め、左様決しました。

続いて、議案第2号、農地法第3条の規定による賃借権設定許可申請に対する処分について、を議題といたします。提案理由の説明を求めます。局長。

事務局長（塚越剛君）

5ページをご覧ください。

議案第2号、農地法第3条の規定による賃借権設定許可申請に対する処分につきましては、今回2件の申請であります。ご説明を申し上げます。

処理番号1号、申請地、高道祖地内、畑、1,979㎡、申請理由は、営農型太陽光発電の下部農地の耕作で、耕作面積、従農者数、農機具等は、議案書に記載のとおりです。農地法第3条第2項各号の不許可の条文には該当しない申請内容であると考えられます。

処理番号2号、申請地、高道祖地内、畑、4,323㎡、申請理由は、営農型太陽光発電の下部農地の耕作で、耕作面積、従農者数、農機具等は、議案書に記載のとおりです。農地法第3条第2項各号の不許可の条文には該当しない申請内容であると考えられます。以上でございます。

議長（会長 中山基君）

説明を終わります。次に担当委員の調査について、順次報告願います。

（議案第2号）

処理番号1号：塚田委員

議案第2号 処理番号1号について報告いたします。申請地は、高道祖小学校から北西へ約150mにあり、休耕でしたが、きれいに管理されていました。3月19日、現地調査をした結果、地域調和要件など、3条チェックシートで確認し、許可要件に問題ありません。申請人への確認は、賃借人、賃貸人には自宅訪問にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、問題ないと判断しました。

ご審議よろしく願います。

処理番号2号：塚田委員

議案第2号 処理番号2号について報告いたします。申請地は、高道祖市民センターから北西へ約700mにあり、休耕でしたが、きれいに管理されていました。3月19日、現地調査をした結果、地域調和要件など、3条チェックシートで確認し、許可要件に問題ありません。申請人への確認は、賃借人、賃貸人共に自宅訪問にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、問題ないと判断しました。

ご審議よろしく願います。

議長（会長 中山基君）

調査結果について発言はありませんか。

はい、齋藤委員。

齋藤委員

営農型太陽光発電の案件について、実際に作る作物は何ですか。

事務局（渡辺広行君）

はい、お答えいたします。

実際につくる作物は小麦ということで、実際に作るのも賃借人です。認定農業者になっておりまして、広く小麦を作付けされている方です。

議長（会長 中山基君）

他に何かありませんか。

（「なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

なければお諮りいたします。本案につきましては、申請の通り処分することに異議ありませんか。

(「異議なし」と発する者あり)

議長（会長 中山基君）

異議なしと認め、左様決しました。

続いて、議案第3号、農地法第5条の規定による所有権移転許可申請に対する処分について、を議題といたします。提案理由の説明を求めます。局長。

事務局長（塚越剛君）

6ページ並びに、参考資料の1ページをお開き願います。

議案第3号、農地法第5条の規定による所有権移転許可申請につきましては、今回、3件の申請であります。ご説明申し上げます。

処理番号1号、申請地、小野子町1丁目地内、畑、404㎡、申請理由は、建売住宅の建築でございます。

参考資料の3ページをお開き願います。

処理番号2号、申請地、下妻地内、登記、畑、現況、宅地、449㎡、申請理由は、自己住宅の建築でございます。

7ページ並びに、参考資料の5ページをお開き願います。

処理番号3号、申請地、古沢及び袋畑地内、246筆、田及び畑、合計345,918㎡、申請理由は、第6次下妻市総合計画基本計画に基づき、産業振興、市民の雇用機会の確保、市の財政基盤強化を図るため、工業団地造成を実施するものでございます。なお、譲渡人及び申請地につきましては、議案書は8ページから13ページまで、譲渡人98名、申請地246筆の一覧を掲載しておりますので、後ほどご確認ください。

農地区分及び許可方針につきましては、渡辺係長から説明いたさせます。

事務局（渡辺広行君）

農地法に基づく農地区分及び許可方針についてご説明いたします。

議案書は6ページ、参考資料は、1ページ、2ページをお開き願います。処理番号1号、立地基準の農地区分につきましては、用途地域内にある農地であるため、第3種農地と判断され、許可方針は原則許可でございます。また、一般基準につきましては、農地転用の確実性、資金計画など、支障のない計画となっております。

参考資料は、3ページ、4ページをお開き願います。

処理番号2号、立地基準の農地区分につきましては、用途地域内にある農地であるため、第3種農地と判断され、許可方針は原則許可でございます。また、一般基準につきましては、農地転用の確実性、資金計画など、支障のない計画となっております。

議案書は7ページ、参考資料は、5ページ、6ページをお開き願います。

処理番号3号、立地基準の農地区分につきましては、10ha以上の区域内にある農地であるため、第1種農地と判断され、許可方針は原則不許可ですが、農村地域への産業の導入の促進等に関する法律の規定による実施計画に基づき、指定された産業導入地域内に工業団地を造成するものであること

から、不許可の例外規定に該当いたします。また、一般基準につきましては、農地転用の確実性、資金計画など、支障のない計画となっております。農地法以外の他法令につきましては、宅地開発事業に関する指導要綱に基づく協議書が提出済みとなっております。

よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

議長（会長 中山基君）

説明を終わります。次に担当委員の調査について、順次報告願います。

（議案第3号）

処理番号1号：森委員

議案第3号 処理番号1号について報告いたします。申請地は、下妻郵便局から北東へ約150mにあり、休耕でしたが、きれいに管理されていました。3月22日、地区委員2名、事務局職員堤主事と現地調査を行いました。申請人への確認は、譲受人には電話にて行い、また、譲渡人には自宅訪問にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、周辺農地への影響はなく、建売住宅へ転用することについて、問題ないと判断しました。

ご審議よろしく願います。

処理番号2号：森委員

議案第3号 処理番号2号について報告いたします。申請地は、下妻市保健センターから東へ約350mにあり、すでに申請地の一部を倉庫敷地として無断転用しており、その内容は始末書で確認した。3月22日、地区委員2名、事務局職員堤主事と現地調査を行いました。申請人への確認は、譲受人には電話にて行い、また、譲渡人には自宅訪問にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、周辺農地への影響はなく、自己住宅へ転用することについて、問題ないと判断しました。

ご審議よろしく願います。

処理番号3号：野村委員（代理報告）

議案第3号 処理番号3号について報告いたします。申請地は、下妻市役所本庁舎から南東へ約1.5kmにあり、休耕でしたが、きれいに管理されていました。3月10日、委員6名、事務局職員海老澤補佐、渡辺係長と、現地調査を行いました。申請人への確認は、譲受人には現地調査の際に行い、譲渡人の確認は、土地売買契約書にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、周辺農地への影響はなく、工業用地造成のため転用することについて、問題ないと判断しました。

ご審議よろしく願います。

議長（会長 中山基君）

調査結果について発言はありますか。

（「なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

なければお諮りいたします。本案につきましては、申請の通り処分することに異議ありませんか。

（「異議なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

異議なしと認め、左様決しました。

続いて、議案第4号、農地法第5条の規定による賃借権設定許可申請に対する処分について、を議題といたします。提案理由の説明を求めます。局長。

事務局長（塚越剛君）

14ページ並びに、参考資料の7ページをお開き願います。

議案第4号、農地法第5条の規定による賃借権設定許可申請につきましては、今回、1件の申請であります。ご説明申し上げます。

処理番号1号、申請地、高道祖地内、畑、1,979㎡の内0.45㎡、申請理由は、小麦の栽培を継続しながら、日照条件が良好な申請地に、営農型太陽光発電設備を設置するものでございます。

農地区分及び許可方針につきましては、渡辺係長から説明いたさせます。

事務局（渡辺広行君）

農地法に基づく農地区分及び許可方針についてご説明いたします。

議案書は14ページ、参考資料は、7ページ、8ページをご覧ください。立地基準の農地区分につきましては、農用地区域内農地であることから、許可方針は原則不許可ですが、簡易な構造で容易に撤去できる支柱を立てて、営農を継続する太陽光発電設備であり、支柱部分における一時転用であることから、不許可の例外規定に該当いたします。農地法以外の他法令につきましては、再生可能エネルギー発電設備に係る経済産業省の認定は完了しており、東京電力への電力受給契約は申請済みとなっております。

よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

議長（会長 中山基君）

説明を終わります。次に担当委員の調査について、報告願います。

（議案第4号）

処理番号1号：塚田委員

議案第4号 処理番号1号について報告いたします。申請地は、高道祖小学校から北西へ約150mにあり、休耕でしたが、きれいに管理されていました。3月22日、地区委員2名、事務局職員堤主事と現地調査を行いました。申請人への確認は、賃借人には会社訪問にて行い、また、賃貸人には自宅訪問にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、周辺農地への影響はなく、営農型太陽光発電設備へ一時転用することについて、問題ないと判断し

ました。

ご審議よろしくお願いします。

議長（会長 中山基君）

調査結果について発言はありませんか。はい、齋藤委員。

齋藤委員

先ほどと同じ関連の事業であり、一般的な麦の収入に対して麦を作ってどのくらいの収入になるのか考えました。また、営農型太陽光発電となると、誰が申請してもこのような結果になると思います。そのような状況において全体的に判断するものと思いますが、今後も営農型太陽光発電の申請が多くなると予想されます。下に作物を作ればよいのだというのではなく、きちんと営農計画まで求めるなど、委員会として議論したほうがよろしいのではないかと。

議長（会長 中山基君）

要望ということですね。事務局説明願います。

事務局（渡辺広行君）

齋藤委員さんの二つの質疑（ご発言）に対しまして、まとめて回答いたします。まず、売り上げに関しまして、12月に齋藤委員さんが担当された数多くの営農型太陽光の下の農地は、利用状況調査で遊休農地となっていた場所であり、周囲の農作物の単収と比較しなくても、なるべく営農していくよう求める指導となっております。今回のように一般の農地で営農型太陽光発電で行おうとしますと、周りの同じ作物の8割より下回らないような単収を出していく規定となっております。年度末に県に営農型の場所について報告を行いますが、単収を耕作者に聞きとりし、周りの単収との比較についても報告することになっております。繰り返しになりますが、それで単収に満たない場合、すぐに撤去命令とはなりません、8割を下回らないような耕作について営農指導することになっております。一時転用の扱いになりますので、一般的な太陽光よりは申請しやすいというような印象は受けませんが、細かい規定があり、そこに当てはめて窓口において申請受付しております。規定をクリアすると、申請時点において拒めないところもあると思っております。

議長（会長 中山基君）

今、事務局から話があったように、この説明した事情を委員さん各自知識として十分認識したうえで、今後対応してもらいたいと思いますので、よろしくお願いします。ほかにご質問はありませんか。

（「なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

なければお諮りいたします。本案につきましては、申請の通り処分することに異議ありませんか。

(「異議なし」と発する者あり)

議長（会長 中山基君）

異議なしと認め、左様決しました。

続いて、議案第5号、農地法第5条の規定による使用貸借権設定許可申請に対する処分について、を議題といたします。提案理由の説明を求めます。局長。

事務局長（塚越剛君）

15ページ並びに、参考資料の9ページをお開き願います。

議案第5号、農地法第5条の規定による使用貸借権設定許可申請につきましては、今回、1件の申請であります。ご説明申し上げます。

処理番号1号、申請地、高道祖地内、畑、4,323㎡の内1.07㎡、申請理由は、小麦の栽培を継続しながら、日照条件が良好な申請地に、営農型太陽光発電設備を設置するものでございます。

農地区分及び許可方針につきましては、渡辺係長から説明いたさせます。

事務局（渡辺広行君）

農地法に基づく農地区分及び許可方針についてご説明いたします。

議案書は15ページ、参考資料は、9ページ、10ページをご覧ください。立地基準の農地区分につきましては、農用地区域内農地であることから、許可方針は原則不許可ですが、簡易な構造で容易に撤去できる支柱を立てて、営農を継続する太陽光発電設備であり、支柱部分における一時転用であることから、不許可の例外規定に該当いたします。農地法以外の他法令につきましては、再生可能エネルギー発電設備に係る経済産業省の認定は完了しており、東京電力への電力受給契約は申請済みとなっております。

よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

議長（会長 中山基君）

説明を終わります。次に担当委員の調査について、報告願います。

（議案第5号）

処理番号1号：塚田委員

議案第5号 処理番号1号について報告いたします。申請地は、高道祖市民センターから西へ約750mにあり、休耕でしたが、きれいに管理されていきました。3月22日、地区委員2名、事務局職員堤主事と現地調査を行いました。申請人への確認は、借人、貸人共に自宅訪問にて行い、申請事由のとおりでであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、周辺農地への影響はなく、営農型太陽光発電設備へ一時転用することについて、問題ないと判断しました。

ご審議よろしく願います。

議長（会長 中山基君）

調査結果について発言はありませんか。はい、木村委員。

木村委員

先ほどの、齋藤委員と関連した質問になります。借人は農家ではないので、麦を作付けできるのか懸念されます。

議長（会長 中山基君）

事務局、説明をお願いします。

事務局（渡辺広行君）

木村委員さんのご質疑にお答えします。申請段階においては小麦を作るということになっております。平均的な収量は、だいたい350キロ前後だと思いますが、その8割である300キロ近くをめざして作付けすることとなりますので、仮に、一度作ってみて全然収量があがらないという場合には、先ほどの齋藤委員の回答でも申し上げましたとおり、改善の指導をするということになります。また、作物をずっと小麦のまま継続しなければならないということではないので、そのようなときには、耕作者と相談しまして、しっかり作物を作ったうえで、プラスして太陽光の収入を上げて農業を安定させるというような趣旨をもう一度説明をしていきたいと思います。今回の申請でご理解いただきまして、その後の収量等につきまして、事務局で報告をしながら指導していきたいと思いますのでよろしくお願いします。

議長（会長 中山基君）

はい。塚田委員。

塚田委員

今の説明の中で、いかにも借りの方が耕作をするような形で話しましたが、耕作は別の農業者であり、借人が耕作するのではないことを、改めて申し上げます。

議長（会長 中山基君）

事務局、再度説明をお願いします。

事務局（渡辺広行君）

農地を管理されるのは、認定農業者である耕作者です。太陽光なので支柱部分とその上のパネル部分などを借りる権利設定するため、今回、借人の名前が出てきていますが、営農型なので農地を作ることが大前提となります。営農するのは、認定農業者である耕作者です。ただ、支柱が立っている農地で麦を耕作することになりますので、耕作者が収量等が見込めないということになれば今後相談していきたいと思います。今回、審議いただいているところは、支柱部分の一時転用となります。

議長（会長 中山基君）

他にご質問ございませんか。

(「なし」と発する者あり)

議長（会長 中山基君）

なければお諮りいたします。本案につきましては、申請の通り処分することに異議ありませんか。

(「異議なし」と発する者あり)

議長（会長 中山基君）

異議なしと認め、左様決しました。

続いて、議案第6号、農地法第3条の規定による区分地上権設定許可申請に対する処分について、を議題といたします。提案理由の説明を求めます。局長。

事務局長（塚越剛君）

16ページをお開き願います。

議案第6号、農地法第3条の規定による区分地上権設定許可申請に対する処分につきましては、今回7件の申請であります。農地の営農を継続しながら上空に太陽光パネルを設置するために、区分地上権を設定するための申請であり、太陽光パネル設置者と営農者が異なる場合には、地上権又はこれと内容を同じくするその他の権利を設定するための農地法第3条第1項の許可を併せて行うこととなっております。ご説明申し上げます。

処理番号1号、申請地、高道祖地内、畑、1,979㎡の内947㎡、申請理由は、営農型太陽光発電事業を行うための区分地上権の設定で、賃借人等権利者の同意は得ております。

処理番号2号、申請地、高道祖地内、畑、1,979㎡の内1,032㎡、処理番号2号の内容につきましては、処理番号1号と同様の目的で申請されたものです。

処理番号3号、申請地、高道祖地内、畑、4,323㎡の内945㎡、申請理由は、営農型太陽光発電事業を行うための区分地上権の設定で、賃借人等権利者の同意は得ております。

17ページをご覧ください。

処理番号4号、申請地、高道祖地内、畑、4,323㎡の内700㎡、

処理番号5号、申請地、高道祖地内、畑、4,323㎡の内700㎡、

処理番号6号、申請地、高道祖地内、畑、4,323㎡の内878㎡、

18ページをお開き願います。

処理番号7号、申請地、高道祖地内、畑、4,323㎡の内1,100㎡、

処理番号4号から7号の内容につきましては、処理番号3号と同様の目的で申請されたものです。

以上でございます。

議長（会長 中山基君）

説明を終わります。次に担当委員の調査について、順次報告願います。

(議案第6号)

処理番号1号・2号：塚田委員

議案第6号 処理番号1号及び処理番号2号について、併せて報告いたします。申請地は、高道祖小学校から北西へ約150mにあり、休耕でしたが、きれいに管理されていました。3月19日、現地調査をした結果、地域調和要件など、3条チェックシートで確認し、許可要件に問題ありません。申請人への確認は、地上権者には会社訪問にて行い、土地所有者には自宅訪問にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、周辺農地への影響はなく、営農型発電設備設置に伴い、農地の空中に区分地上権を設定することについて、問題ないと判断しました。

ご審議よろしく申し上げます。

処理番号3号・4号・5号・6号・7号：塚田委員

議案第6号 処理番号3号から処理番号7号について、併せて報告いたします。

申請地は、高道祖市民センターから北西へ約750mにあり、休耕でしたが、きれいに管理されていました。3月19日、現地調査をした結果、地域調和要件など、3条チェックシートで確認し、許可要件に問題ありません。申請人への確認は、地上権者、土地所有者共に自宅訪問にて行い、申請事由のとおりであることを確認しました。申請書の確認及び現地調査の結果、周辺農地への影響はなく、営農型発電設備設置に伴い、農地の空中に区分地上権を設定することについて、問題ないと判断しました。

ご審議よろしく申し上げます。

議長（会長 中山基君）

調査結果について発言はありませんか。

（「なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

なければお諮りいたします。本案につきましては、申請のとおり処分することに異議はありませんか。

（「異議なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

異議なしと認め、左様決しました。

続いて、議案第7号、農業経営基盤強化促進法の規定による令和4年度農用地利用集積計画の決定について、を議題といたします。提案理由の説明を求めます。局長。

事務局長（塚越剛君）

議案第7号の別紙をご覧ください。

議案第7号、農業経営基盤強化促進法の規定による令和4年度農用地利用集積計画の決定につきましては、農地法によらない農業経営基盤強化促進法による賃借権及び使用貸借権の設定を年3回、行っており、今回は、農用地利用集積計画の3月設定分であります

内容につきましては、富張主幹から説明いたさせます。

事務局（富張陽子君）

それでは、議案第7号、令和4年度農用地利用集積計画（案）の資料をご覧ください。こちらは通常利用権の令和5年3月設定分でございます。

お手元の議案第7号の資料をご覧ください。

表紙と次の1枚を飛ばし、3枚目の農用地利用集積計画総括表をご覧ください。

表の上段は新規分で、貸借期間が3年、6年、10年、20年とありますが、利用権設定面積全体では、田が100筆、171,513㎡、畑が55筆、71,217㎡、合計155筆、242,730㎡で、貸人は49名、借人は33名、貸借の開始は令和5年4月1日からでございます。表の中段は更新分で、利用権設定面積全体では、田が97筆、183,144㎡、畑が30筆、63,177㎡、合計127筆、246,321㎡で、貸人は52名、借人は34名、貸借の開始は同じく令和5年4月1日からでございます。

内容につきましては、次の1ページをご覧ください。

表の左から利用権設定者、利用権設定農用地、利用権の設定を受ける者、設定する利用権の内容となっており、以下22ページまでございまして、賃借料につきましては、農地の条件等により記載の金額となっております。なお、今回から、土地改良事業地区に関しまして、管理の都合上、従前地を表記してございます。以上の計画内容は、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えられます。以上で説明を終了いたします。

よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

議長（会長 中山基君）

説明を終わります。発言はありますか。

（「なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

なければお諮りいたします。本案につきましては、原案の通り決定することに異議ありませんか。

（「異議なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

異議なしと認め、左様決しました。それでは、2枚目の表題より（案）を削除願います。

続いて、議案第8号、農業経営基盤強化促進法の規定による令和4年度農用地利用集積計画の決定について（農地中間管理事業）、を議題といたします。提案理由の説明を求めます。局長。

事務局長（塚越剛君）

議案第8号の別紙をご覧ください。

議案第8号、農業経営基盤強化促進法の規定による令和4年度農用地利用集積計画の決定について（農地中間管理事業）につきましては、農地を貸したい地権者から、中間管理機構が借り受け、中間管理権の設定をするための農用地利用集積計画を定めるものでございます。

内容につきましては、富張主幹から説明いたします。

事務局（富張陽子君）

それでは、議案第8号、令和4年度農用地利用集積計画の決定についてご説明をさせていただきます。

こちらは、公益社団法人 茨城県農林振興公社が実施する農地中間管理事業を活用した農用地利用集積計画でございまして、農業経営基盤強化促進法第18条第1項におきまして、「市町村は農業委員会の決定を経て農用地利用集積計画を定めなければならない」となっておりますので、本日議案として上程するものでございます。

それでは、お手元の議案第8号の資料をご覧ください。3枚目を開き、農用地利用集積計画総括表をご覧ください。

今回、農地中間管理事業を実施する公益社団法人 茨城県農林振興公社が農地中間管理権を取得する農地につきましては、田が192筆、444,886.00㎡、畑が146筆、177,620.00㎡、合計いたしますと、338筆、622,506.00㎡となり、貸し手は112名、借人は茨城県農林振興公社で、今月末に公告をし、開始は令和5年6月1日となり、期間は10年間でございます。

内容につきましては、次の1ページ目からの農用地利用集積計画一覧をご覧ください。左から利用権設定者、利用権設定農用地、設定を受ける者、設定する利用権の内容となっています。以下22ページまで338筆ございまして、賃借料等につきましては、農地の条件等により記載の金額となっています。以上の計画内容は、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えられます。以上で説明を終了いたします。

よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

議長（会長 中山基君）

説明を終わります。発言はありませんか。

（「なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

なければお諮りいたします。本案につきましては、原案の通り決定することに異議ありませんか。

（「異議なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

異議なしと認め、左様決しました。それでは、2枚目の表題より（案）を削除願います。

続いて、議案第9号、農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による令和4年度農

用地利用配分計画（案）に対する意見について、を議題といたします。提案理由の説明を求めます。
局長。

事務局長（塚越剛君）

議案第9号の別紙をご覧ください。

議案第9号、農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による令和4年度農用地利用配分計画（案）に対する意見については、中間管理機構より提出を求められた農用地利用配分計画（案）について、下妻市長より農業委員会に対して意見を求められたものでございます。

内容につきましては、富張主幹から説明いたさせます。

事務局（富張陽子君）

議案第9号の説明の前に、議案内容の訂正をさせていただきます。議案第9号の資料の3枚目をお開き下さい。農用地利用配分計画（案）総括表の上段、新規分6年の段の「配分を受ける者」の欄について、0ではなく1になりますので訂正願います。また、それに伴い、新規分の小計欄が41ではなく42に、総計の欄が67ではなく68になりますので、訂正をお願いいたします。

それでは、改めまして、議案第9号、令和4年度農地中間管理事業農用地利用配分計画（案）に対する意見についてご説明をさせていただきます。こちらにつきましては、農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項におきまして、「市町村等は、前二項の規定による協力を行う場合において必要があると認めるときは、農業委員会の意見を聴くものとする」となっておりますので、本日、議案として上程したものでございます。

先程、訂正させていただきました議案第9号資料の3枚目を開き、農用地利用配分計画（案）総括表をご覧ください。計画案につきましては、農地中間管理事業を実施する茨城県農地中間管理機構の要請により市が機構に提出するものです。

まず、表の上段でございますが、新規分につきましては、貸借期間が6年、10年とありまして、合計の配分面積は田が192筆、444,886㎡、畑が147筆、180,063㎡、合計339筆、624,949㎡、地権者が112名、配分を受ける者が42名でございます。こちらの10年の貸借期間のものにつきましては、議案第8号にてご承認いただいた公益社団法人茨城県農林振興公社が農地中間管理権を取得した農地を受け手に配分するものでございます。

今回、6年の貸借期間が1件ございますが、こちらは所有者不明となっている農地について、農地法による裁定制度を活用し、公益社団法人茨城県農林振興公社に利用権設定された農地を受け手に配分するものでございます。詳細を申し上げますと、所有者が誰も分からない農地について、農業委員会において所有者に関する情報を探索し、（探索範囲：配偶者と子）所有者不明である旨の公示を6か月間行い、都道府県知事による裁定を経て、農地中間管理機構である公益社団法人茨城県農林振興公社へ利用権設定をされた農地を受け手に配分するというものでございます。

続きまして、表の下段の再配分につきましては、受け手の変更に伴い、配分計画を変更するものでございます。貸借期間が13通りございまして、それぞれの内訳件数については、総括表のとおりとなっております。合計の配分面積は田が57筆、96,044㎡、畑が93筆、83,497.80㎡、計150筆、179,541.80㎡で、地権者が59名、配分を受ける者は26名でございます。内容につきましては、次の1ページから41ページまでの農用地利用配分計画一覧の記載のとおりでございます。なお、本配分計

画案については、この後、市が農地中間管理機構に提出したものを県知事が認可・公告することにより、農地中間管理機構が受け手に農地を貸し付けるという手続きの流れとなります。以上で説明を終了いたします。

よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

議長（会長 中山基君）

説明を終わります。発言はありませんか。

（「なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

なければお諮りいたします。本案につきましては、意見なしとすることに異議ありませんか。

（「異議なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

異議なしと認め、令和4年度農用地利用配分計画（案）に対する農業委員会の意見はなし、といたします。続いて、議案第10号、令和5年度最適化活動の目標の設定等について、を議題といたします。提案理由の説明を求めます。局長。

事務局長（塚越剛君）

議案第10号の別紙をご覧ください。

議案第10号、令和5年度最適化活動の目標の設定等につきましては、農業委員会等に関する法律第37条におきまして、農業委員会は、農地等の利用の最適化の推進の状況、その他農業委員会の事務の実施状況について公表することが義務付けられていることから、令和5年度最適化活動における「活動目標」を定めるものであります。

内容につきましては、海老澤補佐より説明いたさせます。

事務局（海老澤尚子君）

それでは、議案第10号、「令和5年度最適化活動の目標の設定等」についてご説明いたします。こちらにつきましては、例年、6月の総会で活動の点検評価と目標の設定を行っているところですが、令和5年度につきましては、目標設定について、3月中を行うよう、国から各農業委員会に要請があり、本日の総会において審議いただくものです。また、農業委員会等に関する法律第37条に基づき、農地等の利用の最適化の推進状況、その他農業委員会における事務の実施状況について公表することとなっておりますのでよろしくお願いいたします。

1ページ目をお開きください。令和5年度最適化活動の目標の設定等（案）でございます。昨年度からは、最適化活動の目標を設定し、活動の実施状況及び目標の達成状況について点検・評価することに変更されております。1ページ目は、農業委員会の状況として、本市の農業委員会の体制及び概要について、でございますので、説明は割愛させていただきます。

次のページをお開きください。「最適化活動の目標」になります。目標設定の方法につきましては、すべて国のガイドラインに従って設定することとなっております。

1 最適化活動の成果目標ですが、(1)農地の集積において、①の現状の欄の真ん中、「これまでの集積面積」(B)ですが、2,533haと入っております。こちらは、本来令和5年4月1日現在の集積面積が入るところですが、こちらの集積面積は、毎年農政課において4月に集計し、公表しているものでございます。現在は、まだ集計されておりませんので、昨年度の面積が入っております。そのため、農政課で数値が確定されましたら、修正を行う予定でございますのでよろしくお願いいたします。それでは、説明に戻ります。②の目標でございますが、こちらは、令和12年度に集積率を66%にする茨城県の目標に準じて算出されております。今年度の新規集積面積の目標は、12haと設定しております。

その下、(2)遊休農地の解消につきましては、令和3年度の利用状況調査で判明した「緑区分」(緑区分とは、調査の際にA1で判定した農地になりますが)その遊休農地が24haあります。そのうち、接道がなかったり、狭小地や傾斜地だったり、条件の悪いものを除外した遊休農地を、その後の5年間で解消する目標を設定することになっております。②の目標、ア「既存遊休農地の解消」の、a「緑区分の遊休農地の解消」の下段「緑区分の遊休農地の解消目標面積」をご覧ください。こちらが、今年度の解消目標面積で2.8haとなっております。

また、一番下のイ「新規発生遊休農地の解消」ですが、こちらは、令和4年度(昨年度)に発生した緑区分の遊休農地のうち、条件が悪いところを除いた遊休農地を、令和5年度で全て解消する目標となっております。新規発生した遊休農地の解消目標面積は、0.7haになります。

続きまして、3ページ目の(3)新規参入の促進につきましては、新規参入者への貸付などについて、同意を得た農地を目標設定することとなっております。その目標面積については、過去3年間の各年度の賃借などで権利移動した面積の、平均面積の、1割以上を設定することとなっております。②の目標のところをご覧ください。本市では、対象年度の権利移動面積の平均が110haであることから、その1割の11haが、新規参入者への貸付について、所有者の同意を得た上で、公表する農地の目標面積となります。

続きまして、その下の2、「最適化活動の活動目標」ですが、(1)委員が最適化活動を行う日数目標は、1人当たり、1月10日の目標となっております。(2)「活動強化月間の設定目標」についてですが、こちらは、年間3月以上設定することとされております。取組案としまして、7月に意向確認強化月間を設定し、農業者年金や全国農業新聞の加入促進の機会を利用し、農業者から農地利用の意向把握を実施し、担い手への集積・集約の促進を図る。11月に遊休農地パトロール月間とし、遊休農地のおそれがあるものについて、未然防止を図る。2月に貸付意向把握月間とし、遊休農地などの所有者に対し、貸付希望農地マッチング制度への登録の意向把握及び推進を図る月間として設定するものです。

その下の(3)新規参入相談会への参加目標についてですが、県や市が実施する新規参入相談会に、委員のうち1人以上が参加することを目標設定することとなっておりますので、12月に開催予定の新規参入相談会「新農業人フェア」に委員2人が参加する目標の設定となっております。

以上が令和5年度の最適化活動の目標の設定等(案)でございます。以上で説明を終了させていただきます。

よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

議長（会長 中山基君）

説明を終わります。発言はありませんか。

（「なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

なければお諮りいたします。本案につきましては、異議ありませんか。

（「異議なし」と発する者あり）

議長（会長 中山基君）

異議なしと認め、左様決しました。

それでは、2枚目の表題より（案）を削除願います。

続いて、議案第11号、下妻市農業委員会の保有する情報の公開及び個人情報の保護に関する規則の一部改正について、を議題といたします。提案理由の説明を求めます。局長。

事務局長（塚越剛君）

議案第11号の別紙をご覧ください。

議案第11号、下妻市農業委員会の保有する情報の公開及び個人情報の保護に関する規則の一部改正について、ご説明申し上げます。

個人情報の保護に関しましては、これまでは市において個別に条例を定め運用しておりましたが、「個人情報保護に関する法律」が改正され、令和5年4月1日からは、地方公共団体においてもこの法律が直接適用されることとなりました。これに伴い、下妻市農業委員会におきましても、関係規則について整理を要するため提案するものでございます。

内容につきましては、海老澤補佐から説明いたさせます。

事務局（海老澤尚子君）

それでは、議案第11号、「下妻市農業委員会の保有する情報の公開及び個人情報の保護に関する規則の一部改正について」ご説明をさせていただきます。

令和3年5月に「個人情報に関する法律」が改正されまして、地方公共団体においても、令和5年4月1日から、この法律が直接適用されることになりました。本案は、これに伴いまして、これまで市において個別に制定していた、「下妻市個人情報保護条例」及び「下妻市個人情報保護条例規則」が廃止されることから、農業委員会の規則中で当該条例及び当該規則を引用している規定につきまして、引用先の改正を行うものでございます。

議案第11号の最終ページにあります新旧対照表をご覧ください。

左側が現行、右側が改正後という並びになっております。（趣旨）の第1条でございますが、現行では、「この規則は、下妻市情報公開条例及び下妻市個人情報保護条例の規定に基づき、下妻市農業委員会の保有する情報の公開及び個人情報の保護について必要な事項を定めるものとする。」とあり

ますが、下線部分の「下妻市個人情報保護条例」の箇所が、改正後は「個人情報の保護に関する法律」と改めるものでございます。また、(個人情報の保護)、第3条につきまして、現行では、「農業委員会の保有する個人情報の保護については、下妻市個人情報保護条例施行規則に定める例によるものとする。」とありますが、下線部分の「下妻市個人情報保護条例施行規則」の箇所を、改正後は「下妻市個人情報保護法施行細則」と改めるものでございます。もともと、本市が個別に制定していた条例につきましても、国の法律に準じた内容で制定しておりましたので、内容につきましては、ほぼ変わらない状況でございます。以上で説明を終了いたします。

よろしくご審議くださいますようお願いいたします。

議長(会長 中山基君)

説明を終わります。発言はありませんか。

(「なし」と発する者あり)

議長(会長 中山基君)

なければお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定することに異議ありませんか。

(「異議なし」と発する者あり)

議長(会長 中山基君)

異議なしと認め、左様決しました。それでは、2ページ目の表題より(案)を削除願います。続いて、報告第1号、農地法第18条第6項の規定による通知書受理について、報告願います。局長。

事務局長(塚越剛君)

20ページをお開き願います。

報告第1号、農地法第18条第6項の規定による通知書受理について、ご報告申し上げます。

農地法第18条第6項の規定による合意の解約が議案書に記載の通り、20ページから27ページまで、40件ございました。全件、添付書類も含めて完備されており、受理いたしましたので、ご報告を申し上げます。以上でございます。

議長(会長 中山基君)

これは報告事項でございますので、ご承認のほどよろしくお願いいたします。

以上で本日の案件は、すべて終了いたしました。

慎重なるご審議ありがとうございました。

以上を持ちまして、令和5年第3回下妻市農業委員会総会を閉会いたします。

(午後14時53分 閉会)

議 長 中 山 基

署名委員 栗 原 三 郎

署名委員 飯 岡 勝 美
